



平成23年7月21日

国立台湾大学理学院と理学部のワークショップ開催

本ワークショップでは、国立台湾大学理学院化学系から学部の3、4年生を各10名と教員2名を招へいし、岡山大学理学部化学科の学部学生3、4年生各10名と教員8名が参画した英語による専門の講義をおこなうことにより、英語教育や学術交流を通じて専門分野の理解を深化させるとともに学生間の親睦を深めることを目的としている。本ワークショップを契機として、岡山大学理学部の全学科、ひいては、岡山大学全学部における英語による専門教育科目の講義を充実化することが期待できる。

<本文>

国際交流協定を締結する目的は、大学間での教職員および学生の交流、共同研究の実施や講演会・シンポジウムの共同開催、学術情報や資料の交換を通じて双方における研究、教育の一層レベルアップを期することである。その結果、両大学の相互協力が拡大し、教育ならびに研究の活性を高めることが期待できる。本ワークショップは、「今後、岡山大学を世界に向けて開放し、教員、学生、職員、大学の構成員を可能な限り世界に派遣し、高度な国際化対応能力を付けさせ、さらに世界から可能な限り優れた知性、学生、研究者を岡山大学に呼び込み、岡山大学を世界に向けて創造的な知の成果を発信する大学にしたい」という「森田ビジョン」に合致している。

- 1 名称 国立台湾大学理学院と岡山大学理学部のワークショップ
- 2 日時・場所 2011年8月25日（木）～30日（火）の5日間（日曜日を除く）
毎回午前8時40分～午後4時 岡山大学理学部21講義室
- 3 参加予定人数 学部学生3、4年生40名

<お問い合わせ>

岡山大学大学院自然科学研究科
西原康師
(電話番号) 086-251-7855
(FAX番号) 086-251-7855